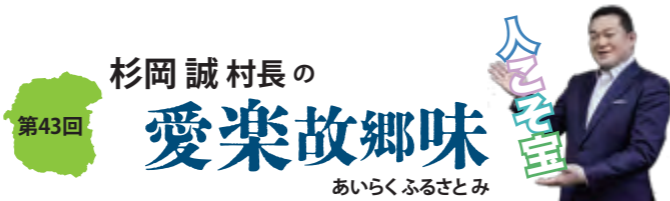


緑輝く5月の飯館村を
担い手の活躍が彩りました



「美わしく清らかな村」を皆で富ませてまいりましょう。

こうして「ふるさと」の担い手の皆様これまでのご苦労が讃えられることに深い喜びを味わいます。手と手を取り合い、ともに励み、

宝単光章の叙勲のご報告をいただきました。誠にありがとうございます。

そして、この村制施行70周年という節目の年に、赤石澤傳さんの瑞

また月末には相馬野馬追を拝観しましたが、過ごしやすいい候

で、例年より多くの方々がお越しの中、本年も飯館村から騎馬武者

が出演され、その勇姿を見届けさせていただきました。

年々、注目度が増してきている相馬野馬追。来年は子ども園、学園

の子どもたちや親御さんにも見せてあげられたらと思います。

また、村制施行70周年のテーマでもある「感謝と喜びをともにする」

ことに繋がるものと、大変嬉しく、感慨深く拝聴いたしました。

さらに今年はいいたて希望の里学園の先生が現代風にアレンジさ

れたという村民歌「夢大らかに」が流れており、驚かされました。

伝統ある村民歌にこのように新たな命が吹き込まれていくことも

また、村制施行70周年のテーマでもある「感謝と喜びをともにする」

ことに繋がるものと、大変嬉しく、感慨深く拝聴いたしました。

いいたての山々が緑輝く五月。
村では多くの「ふるさと」の担い手の皆様による様々なイベントが
開催されました。

大雷神社式年大祭にあわせて開催された「飯樋四区復興祭」は、
多くの皆様笑顔で邂逅する素敵な場となっております。

地元の皆様による素晴らしい演目が多数披露される中、とりわけ
伝統芸能にはその細やかな気遣い、息遣いに目を見張るとともに堪
能させていただきました。こうした伝統芸能の継承もまた、地域のコ
ミュニティの維持や村民相互の繋がりに資する掛け替えのない「ふる
さと資源」なのだ、改めて感じさせていただきました。

また、五月といえば「いいたてつ子運動会」。心地よい晴天のもと、子
ども達の輝く笑顔や懸命な様に、飯館村の希望であり宝である子ど
も達の成長のほどを実感しました。

■ ひとのうごき

おくやみ

氏名	年齢	行政区
佐藤 春雄 さん	65	大倉
川村 昭一 さん	87	草野
山田 トシ子 さん	95	伊丹沢
庄司 克子 さん	70	深谷
伊藤 八重子 さん	97	上飯樋
三坂 喜佐重 さん	68	飯樋町
今野 トクエ さん	94	蕨平
大内 清忠 さん	95	佐須

ご冥福をお祈り申し上げます

(4月16日から5月20日までに届け出のあったものを掲載) ※この欄に掲載を希望しない方は、届け出の時に住民係へお申し出ください。



ひとのうごき 令和8年5月1日現在

人口	今月 (前月比)	4月1日~30日までの人口動態
●男	2,194人(-3)	転入 9人
●女	2,103人(-6)	転出 13人
計	4,297人(-9)	出生 0人
世帯数	1,781戸(-3)	死亡 5人
		(住民基本台帳人口)

暮らしの耳より情報

③新しい「防災気象情報」の運用がスタートしました

警戒レベル	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
5	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
4	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
3	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
1	早期注意情報			

災害発生の可能性が極めて高く、自治体から「緊急安全確保」が発表されるような状況

災害の危険性が非常に高まり、自治体から「避難指示」が発表されるような状況

災害発生のおそれ。「高齢者等避難」が発表されるような状況

避難の方法を確認する段階

最新の情報に注意する段階

気象庁・国土交通省が発表する「防災気象情報」の名称や体系が再編され、5月28日から運用が始まりました。自治体はこの新たな情報などを元に、住民に避難の情報を発表します。レベル5の「特別警報」が出される状況では、避難場所への移動がかえって危険な場合もあり、「特別警報」が出る前に、身の安全を確保することが重要です。雨の季節が近づいています。いざという時にどう行動するか、事前に考え、ご家族で話し合うなどして備えましょう!

皆さんが広報委員！
いいいたて PHOTO リレー
月ごとのテーマで写真を募集、エピソードと共に紹介します。



テーマは「村の生活」
～案山子(かかし)づくり～
撮影者 佐藤英信さん(草野)



「自宅の庭に自作の案山子を設置しています。作り続けて現在は7体目になりました」。ユニークなデザインの案山子の写真を提供くださったのは、あいの沢キャンプ場で管理人を務める佐藤英信さん。「自分はもともと村の出身で、県外で働いていたUターン移住者なんです。都会での暮らしは確かに便利でした

が、離れたからこそ、この場所の魅力に気づくことができました。“なにもない”からこそ、自分のやりたいと思うことに、自由に取り組むことができる。案山子を作ったり、ピザ窯を作ったり、いろいろ挑戦しています。この村で手に入れた、自由で楽しい暮らしを共有することで、多くの人にこの村のよさが伝わればうれしいです」。満ち足りた笑顔を浮かべて、自身の活動を紹介してくれました。

7月号 6/15締切
例えば…「梅雨」「父の日」「アジサイ」「ジュンブライド」をテーマに。

8月号 7/17締切
例えば…「七夕」「海」「夏休み」「夏野菜」をテーマに。

- 写真様式 データ、現物を問いません。
- 提出方法 電話で写真の詳細をお聞きした後、相談させていただきます。
- 写真枚数 1掲載につき1～2枚程度。
- 選考 応募多数の場合は選考します。
- 報償 1掲載につき1,500円。

問 村づくり推進課企画定住係(広報担当:巻野) ☎0244-42-1613